132528

(京城電報)　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)

臺灣日日新報

本日八頁

發行人　佐々木喜代

臺北市榮町一丁目四番地　所行　臺灣日日新報社

電話代表　局〇〇八番

M・O・M

可愛イ子ニハマケテノマセ

ソニクマ

日本虫下し

ソニクマ

一般成人一日量大人錠剤三十錠　一歳一日量小人錠剤一〇

店商吉友澤藤社會式株

大阪市東區北久太郎町・町修道區東京日本橋區本町日市京東

喀血　血の出る血　外傷

トロムボゲン　ゴブ

Ti

肺結核ノ喀血　ホルモン抽出製剤

血疾　鼻血　月經過多等一般出血ニ對シ極メテ短時間ニ血液凝固　血栓形成ヲ促進ス

內服　強力　止血劑　各大學病院各科賞用

一〇錠　二〇〇〇錠　五〇〇錠　一〇〇〇錠　一斤入　二〇〇〇

「本品ノ効能ニ關シ疑義ノ生ジタル場合ハ當社ニ御照會ヲ乞フ」

內服　五瓦入五〇本入　一〇〇〇　丹に詳細書あり

製造元　帝國製糖株式會社

理想的酵母剤　ハンドマン

生命の素（ヌクレイン）ト各種ノ榮養素並ビニヴイタミンB₁ヲ豐富ニ含有シ然モ新鮮他ニ比類ナキ島産ハンドマンハ病弱者ノ憾トナリ試驗地獄ニ悩ム入學兒童ノ好伴侶デス

効主

消化促進　食慾增進　榮養補給　腦成分ノ榮養　整腸快通

定價　三三〇錢入一罐

全島有名藥店及全賭買組合にあり

製造元　帝國製糖株式會社

改造文庫　最新刊

伊豆公夫校註　定價六十錢　送料四錢

折たく柴の記

新井白石自傳「折たく柴の記」に校註を施し且つ本文に史眼をもつて其の本質を明せる詳細な解說を附す。

福田英子著　定價四十錢　送料二錢

妾の半生涯

女流民權運動の花形福田英子の波瀾多き半生涯の赤裸々な告白であり、明治の自由民權運動の興味深き歷史である。

トマス・ロバート・マルサス著　松本信夫譯　定價五十錢　送料一錢

人口論（上）

人口の增減を經濟的に說明した學說に未曾有の波瀾を捲き起した問題の古典的名著

改造社發行　東京市麹町區丸ノ內二丁目一番

石坂洋次郎著　麥死なず　定價一圓十錢　送料十二錢

發行所　東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番　電話芝一二一一・一二一四番　改造社

石坂洋次郎著　若い人

長篇小說

日本一の面白い小說

最新刊發賣

鈴木信太郎裝幀　ノート判上製高雅美本　定價一圓八十錢（送料十四錢）

著者のことば

「若い人」を書き出したのは昭和七年のことだから今年でかれこれ六箇年書きつけたことになる。その間に根が飽かず面白に對する自分の心構へには終始一貫して變らないものがあつたやうといふ感覺であつた。

小說の面白さにもいろ〳〵あると思ふが、自分がこの作品で心がけた面白さといふのは、玄人好みの凝り面白さでもなく、低俗の筋立で讀者をひきつけていく通俗な面白さでもない、自分達の平穩な日常生活の中から自然な面白さに溢れた心理や行爲を丹念に調べ上げて、それを成可く普通な文章で紙上に再現しようと試みたのである。

今日は非常時だといふ。世相はたしかにそれを裏書きしてゐるかのやうだ。而し時勢がどうあらうと、小說といふものの大切な要素の一つは、常に讀者を樂しませる面白さにあるのだと自分は信じてゐる。

自分の希求した面白さがこの作品ではどの程度に生かされてゐるかは讀者の判斷に俟つ外ない次第だが、而しこの作品の長所も短所も擧げて作者の自分にも見透せるやうな氣がしてゐる。

とても面白い！たうとう電車を乘過ぎちやつた

崩え出づる青春！彼等少女たちの心の秘密の躍動、からだの隅から隅にたぎり惱む情熱のささやき、若き日のほこりと羞恥とをのこるくまなく映しとつた鏡だこの禁斷の果物！制服の處女に集くふ惡魔を著者は大膽にえぐりだして青年男女を允奮のるつぼに投ぜねばやまない。その面白いことは漱石の「坊ちやん」を凌ぎ、そして新しき時代の少女が言はんと欲して言ふことのできない息吹きが巧妙に表現しつくされてゐる。全くこの書ほど現代女學生の心理を描き得て眞に迫るものはない。

遠く海を越えた北國の甘い鈴蘭の花の香かぐはしい蒼空の下乙女達の夢を秘めた讃美歌の靜かに流れてくるミツションスクール、そこに青春は美しく燃え上つた。若き教師間崎の自由なる魂は嘗て目内の女子大にマルクスを論じた橋本先生の情熱と薄幸な運命を擔ふ美少女惠子の感傷に盛り或は輝くのであつた。明日の生活に憧れ昨日の思ひ出に涙し得る人々は來りてしばしこの青春の花園の甘美なる息吹に醉ひたまへ。

早稻田大學の講義錄

讀者は總て本大學の校外生として待遇す

資格は小學卒業生なれば何人にても可

詳細は內容見本によつて知られよ

中等學校程度

中學講義	月一回	前後期各一年
商業講義	月一回	一年
高等女學講義	月一回	一年
電氣工學豫備講義	月一回	一ケ年

專門學校程度

政治經濟講義	月一回廿錢	一年
法律講義	月一回廿錢	一年
文學講義	月一回廿錢	一年
建築講義	月一回卅錢	一年
電氣工學講義	月一回卅錢	一年

內容見本　見本は必ず望みの講義錄を書いてハガキで申込むこと

申込所　東京・牛込　早稻田大學出版部　振替東京一一二三　電話牛込三四五

クラブホルモンの威力で

若く美しくなる

化粧すればするほど若返る美容上の新發見が實現します。肌の榮養であるホルモンを特殊技術によつて配合したクラブ白粉を用ひますと、ホルモンが直接に皮膚から吸收されて、皮下組織の榮養となります。從つて、ますます新陳代謝を促進し血色はみづみづしく蘇り、「白粉ヤケ」「化粧アレ」の心配なく、生々とした若さと美を發揚いたします

ホルモン配合の新樣式の白粉

クラブ水白粉……五〇セン
クラブ煉白粉……五〇セン
クラブ衿白粉……五〇セン
クラブビジン……五〇セン
クラブ刷白粉……三五セン

お化粧にはすべてクラブホルモン利用の系統的なホルモン化粧が効果的です

クラブ液乳

先づお化粧下として綜合ホルモン含有の若返り化粧水クラブ乳液を脫脂綿に含ませて顏から襟を拭き、肌をしなやかにさゝのべます。

五〇セン　八〇〇セン

ムーリク美身ブラク

次に、日ヤケアレ止めとしては勿論、白粉下としても比類のないクラブ美身クリーム（綜合ホルモン含有）を顏から襟へのばします

三〇〇セン　四〇〇セン　五〇〇セン　八〇〇セン

粉白ブラク

その上に、ツキのよいクラブは き白粉（綜合ホルモン配合）をパフで軽くおさへるやうにつけます

十二色各三十五セン

最後にクラブ「ほゝ紅」で仕上げをしますと、ホルモンの作用で增進した皮膚の血色が美しい健康的化粧がお出來あがります。

CP—16

粉白ブラク

大阪商船出帆

○基隆　臨時　出帆（入港次第）

門司行（一月一日後四時半發）　神戸行（一月一日後四時半發）　横濱行（一月一日後四時半發）　名古屋行（一月一日後四時半發）　清水行（一月一日後四時半發）　東京行（一月一日後四時半發）

近海郵船出帆

門司神戸行　一月一日後四時半發　吉野丸　一月五日後四時半發　朝日丸　一月十日後四時半發　大和丸　一月十四日後四時半發　上海內地行　箱根丸　一月十四日午前九時發　大連仁川行　岩手丸　一月二十二日午前十時　香港歐洲行　香取丸　二月十日前十時發

辰馬汽船出帆

神戸大阪行　悠紀丸　三月四日　香港發

大連汽船出帆

大連直行　山東丸　三月八日後五時發　西貢直行　山東丸　三月十日後五時發　高雄基隆行　東京丸　三月四日後七時發　北海道各港行　八幡丸　三月八日後五時發

丸一組

母葉李氏嬌儀　去ル二月廿六日死去仕候間　此段謹告仕候　追而葬儀ハ三月二日午後一時ヨリ江會館ニ於テ執行ス　喪主　葉貓松　親族　葉貓鉾

妻千代子儀　二十八日午前零時心臟痲痺ニテ急死仕候間　此段御報申上候　追而葬儀ハ三月二日午後一時ヨリ臺北市千歲町一丁目一番地ノ自宅ヨリ執行ス　喪主　堀部行德　親族　堀部正省　代理人　檀家總代

父勇儀病氣加療中ノ處不相叶二月二十日午後八時四十分死去仕候間　此段生前ノ厚誼ヲ謝シ各位ニ御知申上候　追而葬儀ハ二月二十八日午後一時ヨリ臺北市千歲町一丁目一番地ノ自宅ヨリ執行ス　喪主　柳景彥　親族　柳斐　代理人　村橋昌一

滿洲國帝位繼承法公布

愈よ一日附で公布

康德皇帝を帝祖として大統繼承の順位を示さる

【新京一日發】滿洲國政府は四海万民歡呼感激の中に康德皇帝が康德元年三月一日御登極あらせられる帝國家統治の大法儀典の根本を定める不易の大法たる帝位繼承法の公布を一日に控へ着々準備を進め康德二年一月九日皇時の宮內府大臣沈瑞麟氏を參議長とする臨時參議府を設置し滿二年間作業につき慎重研究をなした結果、本年二月二十日に至り成案を得たので二十六日國務總理以下各部大臣關係者出席、大典參議會を開催なく可決して參議府の諮詢を得ることとなり參議府では二十七日午前十時より宮內府において皇帝陛下の御親臨を仰ぎ御前會議を開催、御裁可を得たので政府は建國五周年紀念日の佳辰を卜し右につき三月一日左の如く公布した

滿洲帝國帝位繼承法は日本帝國の皇室典範同樣皇位繼承の大綱（國家の大經）として制定されその第一條の示す如く康德皇帝は滿洲帝國の帝祖として帝位の男系子孫が永世滿洲帝國の帝位を繼承するのを根本目的とし第二條以下その子孫間における大綱繼承の順位を明らかにしもつて滿洲帝國帝位の無窮に傳はるとともに國運の永遠に昌んならんことを期したものであるが特に又本法制定されてある如く滿洲國皇帝は日本　天皇陛下の御保佑を受けられ日滿一德一心の美を發揮し日滿不可分の關係を永久に鞏くした點は東亞安定の基礎實現とも稱すべきもので滿洲國の民草は勿論、日本國民にとりても意義深き大寶典である

日滿不可分の關係を明にされ給ふ

畏くも法の前文に

帝位繼承法

第一條　滿洲帝國の帝位は康德皇帝の男系子孫これを繼承す

第二條　帝位は皇長子に傳ふ

第三條　皇長子あらざるときは皇長子及び其の子孫に傳ふ

第四條　皇長子及び其の子孫皆帝位を繼承するの權を有せざるときは次の皇子及び其の子孫に傳ふ

第五條　皇子孫皆あらざるときは帝兄弟及び其の子孫に傳ふ

第六條　帝兄弟及その子孫あらざるときは帝伯叔父及び其の子孫に傳ふ

第七條　帝伯叔父及び其の子孫あらざるときは帝祖父の子孫に傳ふ

第八條　帝兄弟以上皆國內において嫡を先にし庶を後にし長を先にし幼を後にす

第九條　帝嗣幼弱若くは廢疾に不治の重患あるときは參議府に諮詢し即位後に於ても亦同樣とす

第十條　帝位繼承の順位は縱て實系に依る

附則　本法に公布の日より之を施行す

外地の軍事費は地元で負擔する方がよい〃

衆議院豫算第二分科會で 結城藏相所信を述ぶ

【東京二十八日發】衆議院の豫算第三分科會（大藏省所管）は二十八日午前十時半開會、結城藏相より大藏省豫算について說明あつて後、政府委員の說明に對し質疑應答に移つたが、その質問に對し結城藏相所信を述べたが次の如くである

藏相　特別會計については　特別會計は一般會計に比して財政に係密接であるから今日の如き時局に當つては單純にあらざる歲入の調整策として考究されてゐるものである、今後も相互の財政の緊密を考慮して協力一致して行く外ないと考へる

藏相　特別會計については、豫算整理に當つては、地元負擔をなるべく少なくしたいと思ふ、又自治にもう少し重點と豫算との密接な連絡を圖る必要があると考へたので、できるかぎりいい點については、地元負擔をなるべく少なくしたいと思つてゐる、この時局に鑑つては、豫算それに依つて軍事費を不當に圧迫するの感なきやう

漫畫ページ

坐礁奇談

Koiti

思つた船員連「船長殿、わつし達が皆痩せていたらこんな事にはならなかつたかも知れませんぜ」

就職シーズン

Koiti

重役「娘に附文するとは怪しからん奴ぢや」
娘「おんや、これは……？」

惱ましき頃

野村幸一編

「まあ嬉しい、この内気様の顔！彼氏にそつくりだわ」

親父は子供惱

千枝し子げる

Koiti

非常時節句

陣笠五人衆子寄け合の図

Koiti

政友会

總裁代行機關に

鳩山、前田、島田、中島四氏か　鈴木總裁から指名か

本島の將來と河川港灣道路の施設

商議と會員の擔稅標準　瓦斯、煉瓦會社の將來

後宮信太郎氏談

御殿女中

(204)

邦枝完二作　神保朋世画

(第十一回)

嵐の後(六)

いつの間にこんな支度が出來てゐたのであらう。門の扉を閉める處まで來ると、高張提灯がかゝつて、玄關に立つてゐた。

お万と庄吉が門へ駈けつけるより早く、供侍二人が手を擧げて駈込んで來た。

「上意ッ」

日頃から威張り散らしてゐる供侍達にとつては、これほど嬉しい役目はなかつたのであらう。

「ヤア不埒な人の外出で寺内を騒がすとは無禮であらう。當家に於ては不淑を受ける覺えはないぞ」

一同が揉み上つてゐる中で、すぐに森山は片膝立てておこころを平靜に被ひながらさう呶鳴つた。

「上意ッ」

日頃から威張り散らしてゐる供侍達にとつては、これほど嬉しい役目はなかつたのであらう。

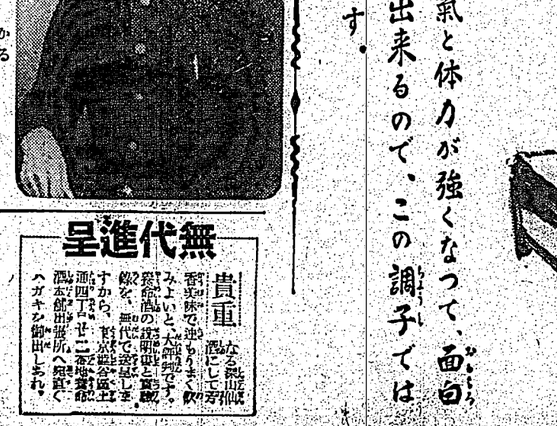
「ヤア不埒な人の外出で寺内を騒がすとは無禮であらう。當家に於ては不淑を受ける覺えはないぞ」

一同が揉み上つてゐる中で、すぐに森山は片膝立てておこころを平靜に被ひながらさう呶鳴つた。

「上意ッ」

頭は疲れず根氣が續き勉強が愉快で試験も平氣です

試験が氣になり、いくら勉強しようと焦つても、頭が重くて氣が進まず、少し勉強すると直ぐ疲れて眠くなり、頭がぼうとして何が何だか判らなくなり、それで居て夜分は眠れないで困つて居たのが、滋養強壯劑の養命酒を飲み初めてから、グツスリ安眠出來頭が晴々して輕くなり、根氣と体力が強くなつて、面白いほど勉強が出來るので、この調子では試験も平氣です。



頭がハッキリ輕く

辿も面白く勉強が出來ます

石川縣　谷川好夫

養命酒
鹽澤家傳
小瓶　登錄七拾錢
大瓶　四圓五拾錢
(送料別)

御注意
ニセモノあり
專賣特許登錄
養命酒の文字に御注目の上お求め下さい。

強腦強精の目的
胃腸衰弱の人
虛弱體質の人
神經衰弱の人
根氣薄弱の人
不眠息切れの人
呼吸器羸弱の人
疲勞倦怠の人
產前產後の婦人
貧血冷込みの人
病後回復期等々

信州伊那の谷名産　製法日米專賣特許
鹽澤家傳　養命酒
全局の專賣局酒指定商店にあり。
發賣元　臺灣總督府專賣局
醸造元　養命酒本舗天龍館
信州上伊那郡南向村大草
出張所　養命酒本舗出張所
東京市芝區上通四丁目廿二番地

無代進呈

貴重なる読者諸賢にして若し胃弱で迚もうまく飲みよいと云ふ酒を御求めの御方には、養命酒の發賣元、東京養命酒本舗出張所へ御葉書にて御申込下さい。

淡水新茶

出廻早く上値

天候の異變から昨年早く出廻る各地の淡水茶は下旬に、茶園からグングン摘採を進む例年より二ヶ月も早く新茶生茶の製造に着手していることに關聯の通りである。が、問屋筋は新茶の品質に就いては未だ半信半疑の點があるとて、昨年の新茶百三十五斤の相場に比べ、今年は百三十五斤乃至百四十斤位の相場を立てゝ居るが、一方生産者側では、昨年の新茶は、四月上旬の相場が百斤に付き十圓内外であつたのに、今年は二十圓内外の相場を立てゝ居るので、兩者の間には、相當の開きがあるが、兩者の間には、相當の開きがあるが、兩者の間には、相當の開きがあるが、

印度の人絹關稅引上

【大阪廿六日發本社特電】印度政府に於ては人絹、人絹織物、綿糸の輸入關稅を人絹は從來の從價四十五分、人絹織物は二割乃至五割、綿糸は二割五分引上げる模樣なる旨二十五日伊藤商事に入電あり注目さる

鐵鐵の建値据置

【神戸二十八日發本社特電】日鐵の銑鐵一二月物の建値引上げについて關東當局の大體これを容認する樣而であつたが議會に於て物價騰貴問題されてゐる折柄日本製鐵の銑鐵の建値に關聯、鋼物用とも四圓乃至四九圓据置に決定した、其の五十七圓に比し八圓の開きある國策會社としての使命に鑑み据置となつたもので、

臺灣茶商公會

區域擴張と共に大きく改稱

臺灣茶業公會は例年營業に關ふるため機構の改革強化を圖ることに決定した臺灣茶商公會は愈々之を改正し臨時總會を開催することとなつたが、其の名稱も臺灣茶商公會と改稱することとなつた

印度糖稅引上

【ニューデリー二十七日發同盟】印度政府は二十七日午後の立法議會提出豫算案を以て銀輸入稅の引上げを明かにしたが、これとともに砂糖消費稅の引上げをなす旨を明かにした

一、砂糖消費稅はハンドレッド・ウエイトにつきニルピー五アンナより二ルピーに引上げる

二、砂糖關稅は消費稅に七ルピー四アンナを加へた額とする

黑糖十四圓臺

【大阪發航空便】油繭黑糖は出廻り極度の不良を迎へてゐたが昨今頓々增額化し二十三日の出廻りに一萬一千斤入荷と增加を見せた模樣である、荷揃良品の黑糖四、五月物は十四円十錢揭示と高値を示現した

印度糖稅引上

【ニューデリー二十七日發同盟】印度政府は二十七日午後の立法議會提出豫算案を以て銀輸入稅の引上げを明かにしたが、これとともに砂糖消費稅の引上げをなす旨を明かにした

一、砂糖消費稅はハンドレッド・ウエイトにつきニルピー五アンナより二ルピーに引上げる

二、砂糖關稅は消費稅に七ルピー四アンナを加へた額とする

臺灣茶商公會

區域擴張と共に大きく改稱

臺灣茶業公會は例年營業に關ふるため機構の改革強化を圖ることに決定した臺灣茶商公會は愈々之を改正し臨時總會を開催することとなつたが、其の名稱も臺灣茶商公會と改稱することとなつた

松山の電氣鑄鋼所

漸く黑字となり近く能力を擴張

松山にある臺灣電氣鑄鋼所は創設低に四年近くになるが、昭和十年十月以來機械並建物其他大拡張が資本を投じ專ら民の努力により業態の改善設備を擴つた結果近頃用と定し五月以來の得意先台湾鐵業會社では鋳鉄以來の得意先台湾鐵業會社の外に明治、帝國製糖會社の各製糖からも鋳鋼の注文を受ける赤字であつたものが本年から仁黒字に一變し機械氏始め從業員一同大に喜びを揚て居り現在高雄一台であるが近く一台ふやして今迄の二倍強に相當する月産四百五十噸の能力に擴張する豫定であつたのが四月以後四千噸位で充たされる樣になつてゐるので此の古鉄値上りでも相當利潤を得てゐる模樣である

海外經濟電報

(廿七日發廿八日着)

外國金塊相場

倫敦現物　七磅〇二志〇四片
紐育現物　二〇片六分三

外國銀塊相場

倫敦現物　二〇片六分三
同　先物　二〇片八分一
紐育現物　休み

外國爲替相場

米國爲替　二八弗五四仙
米英クロス四弗八仙三二分一七
英日爲替　一志〇二片六四分二

紐育株式

スチール株　一一弗四分一
アナコンダ株　六三弗四分二

外國棉花相場

米綿十三號物　印相三十錢高

シカゴ小麥

五月限　一弗二仙八分五
同　高値　一弗三仙八分五
同　安値　一弗二仙四分二
七月限　一弗二仙四分二
九月限　一弗一仙

昭和製糖の臨時總會

增資と定款變更

昭和製糖では二月十七日の重役會で資本金七百万円より一千万円に增資を決定したが明二日臨時株主總會を開き右增資の件を初め定款變更の件を附議する由同製糖は業績順調、現在の拂込七百五十円揃込では市場性なきを以て殘額全部拂込の上一株を二株に分割し株主には增資でない事になつてゐるが、昭和

花に濃淡あり

(126)

片岡鐵兵作

木一 彈畫

南へ！(1)

老人が旅行中なので、郵子は浦田家に出勤しても何の用もないそれでも、浦田未亡人は、郵子がよほど好きだと見えて、毎日出勤して來る郵子と終日雜談したり散歩に誘ひ出したり、お茶のお相手をさせたりするのだつた。

ところが或日——丁度それは郵子のお父さんがアパートの門前でおそくまで娘の帰りを待つた日、とあとで思ひ合はされたのであるが——台灣から浦田家に電報が來たのだつた。

台灣へ着いた老人が、急病だから、醫師が來いといふ、會社からの電報である。

「だから、お父さま御自身でいらつしやらなくても、醫師がほかの者をおやりになれば好いと申し上げたのに……」

と未亡人は電報を持つた手を震はせながら、獨言を言つた。

「ああそれだつたら、妹のを——もし氣味がわるくなかつたら、着て下さると好いの」

「氣味なんか悪かありませんわ」

「あたし、寂寞らしいことを考へたものね。あなたに妹の洋服を着て頂くきつときつと、あたしは妹を生き返らせたやうな氣持ちがしますわ。ほんとに、あなたは妹にそつくりなんだし、その上着物まで同じだつたらねえ」

「でも、身のたけや腕まはりが、合ひますか知ら」

「了度だと思ふんですがねえ。ためしに着てごらんなさいよ」

未亡人はいそいそとして郵子に入つて行つた。しばらくすると、女中が郵子のところへ來て、ちようとこちらへいらして、と云ひ、郵子を誘つて明るい、小さな洋間に來た。

「ここが、妹の部屋だつたんですよ」と

その人は今も生ける如くそこに、机の上に自と油のカネーションを活けた瓶があり、そして次々なフランス人形の罹のそばで、ふわりと軽く重ねた洋服を前にして、浦田未亡人が、ぼつと鏡台に向かせながら立つてゐるのだつた。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

(9)

(10)

(11)

(12)

(13)

(14)

(15)

(16)

(17)

(18)

(19)

(20)

(21)

(22)

(23)

(24)

(25)

(26)

(27)

(28)

(29)

(30)

(31)

(32)

(33)

(34)

(35)

(36)

(37)

(38)

(39)

(40)

新化全郡をあげ國語普及に邁進

不解者には月二錢宛の過怠料

四月一日より實施

紀元二千六百年記念事業としと

【台南電話】台南州新化郡では本年度に於ける紀元二千六百年記念事業として郡下一般に國語普及に努力してゐるが、今回新に皇紀二千六百年祭紀念事業の一として部落振興會が活動の中心となり四月一日より紀元二千六百年に至る向ふ四ヶ年計畫を以て左の如き方法により郡下に於る六歳以上の住民は全部國語解者たらしむべく、之が徹底に向つて邁進することとなつた、尚その方法に於て最も見るべきものは國語不解者は國語解者となり國語解者は國語普及員となり國語普及員は全部國語講習會の講師となる事である

一、新化郡下在住の本島人は左記年數を期して必ず國語解者となること、滿六歳以上二十歳迄は一ヶ年、滿二十歳以上三十才迄は二ヶ年、滿三十才以上四十才迄は三ヶ年、滿四十才以上は四ヶ年（但し五才未滿の者又は生理的缺陷ありと認められるものは此の限りに非ず）

二、國語不解者は國語解者となり國語普及員は國語講習會講師補助として部落振興會長又は保正（振興會支所）に納付すること（但し五才未滿又は盲目其の他生理的缺陷あるものは免除すること）

三、國語普及員は全部國語講習會講師及び教會を各地區に設置して講師に入る事

四、國語普及員は左の方法による

1、州指定國語講習所（各仕講師相互）

2、郡指定國語講習所（二保又は二

甲種に設立し青年團員中適當なるものを講師として成るべく多くの講習生を入所せしめ國語の習得をなす

3、家庭國語講習所（青年團員をして家庭内の國語不解者に對し講習する）

4、公學校兒童をして毎日一回父は一句、祖父母に對して國語を使用し又は一句、家庭に於て國語を使はしむること

5、右の教材は學校長（主任青年團長）に於て之を定め各學級担任教師をして兒童並青年團員に傳へしむること

6、教材は極めて卑近なる日常より初め漸次日常挨拶用語その他一般に及ぼすこと

五、各學校担任教師は修學期一回以上各家庭につきその成績を考査し國語解者をして合格せるものは學校長に報告し學校長は國語解者認定書を交付す

六、右認定書を受けたるものは部落振興會長又は保正に示して國語使用の特典を與へらるゝこと

七、實施に先立ち學校各種派出所その他街庄有力者に連絡をとりその效果を大ならしむる覺悟意し一方兒童青年及家庭に對し國語の必要なることを詳細に理解せしめ兒童をして自ら國語を常用するのみならず之を使用し更になを他に普及することの必要なることを自覺せしむること

八、官公署、會社に於て本島人を採用せんとする場合は國語習得の有無を條件とせられ習得者に優先權を與へられること

九、公學校兒童に對しては昭和十六年度より初等科第一學年より二ヶ年後に於ては全部國語解者たらしめんとする計畫である

十、農事實行組合、青年團、婦人會、其他各種團體の會合は必ず國語を使用すること

十一、國語解者は國語不解者に對し國語を使用すること

十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

六十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

七十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

八十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

九十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百二十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百三十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百四十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百五十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百六十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百七十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百八十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

百九十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百二十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百三十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百四十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百五十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百六十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百七十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百八十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

二百九十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百二十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百三十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百四十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百五十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百六十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百七十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百八十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

三百九十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百二十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百三十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百四十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百五十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百六十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百七十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百八十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

四百九十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百二十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百三十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十三、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十四、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十五、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十六、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十七、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十八、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百四十九、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百五十、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百五十一、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百五十二、國語普及員は國語不解者に對し國語を使用すること

五百五十三、國語普及員は國語不解者に對し國語

懸賞募集

標語考案上の參考資料

是れぞ新時代の強壯劑

沃度含有量昆布の千五百倍

各一粒は幅五寸長さ五尺の昆布に相當す

絶對健康

一回一粒一日三粒

懸賞總額壹千圓

沃度製劑の飛躍的革新　ネオス・エーは最新沃度科學の飛躍的所産たる活性有機沃度であつて、在來の各種沃度劑のやうに効力微弱且つ副作用を有するものではない。其の著大なる沃度含有量は昆布の千五百倍に及び、各一粒は幅五寸、長さ五尺の昆布に相當する。

活力と精力の源泉！　ネオス・エーは全身ホルモンの作用を活潑にし、新陳代謝の機能を旺盛にする。從つて生命神經系に支配される重要臟器の老衰退化を防止すると共に、これが活動力をたかめ、全細胞を新生賦活して常に肉體及精神の活力を增進し、精力を充實せしめるのである。

血壓の安定者である　ネオス・エーは硬化せる組織に彈力を與へ、血管壁の硬化を防止して、血壓亢進の先驅たる動脈硬化を治療し、血液の循環を圓滑にして高血壓を下降させ且つ安定ならしめる。ねばりを和らげ、血行障害を去り、血液の かくて恐るべき腦溢血も未然に防止されるのである。

老衰を呼び返へす！　老衰、早老は、老廢物の蓄積、新陳代謝の衰退、組織の硬變等に起因する。沃度がこれ等の害因を除去するに有効適切なるは醫界の齊しく確認する處である。ネオス・エーは全身細胞を若返へらせ、老衰を防止する。代謝機能の衰退に基づく糖尿病、肥胖症に有効なる所以である。

病毒の排除者である　ネオス・エーは毒素の中和、殺菌、排除の作用を有する。故に結核疾患にありては直接病原に作用し、菌と結合（殺菌）し、その毒素を中和排除して病原を芟除するのである。これネオス・エーがその榮養的効果と相俟つて結核諸疾患に對する治癒率の優秀なる所以である。

血液の淨化者である　サルバルサンは黴毒菌の殺菌作用があるだけで菌の死殼や毒素に對しては何等の作用をも有してゐない。ネオス・エーはこれ等の諸害因を除根を除去する最後の作用を有するのである。血液を淨化して、潛伏せる黴毒を體內より一掃し、その禍

發育の促進者である　兒童の體質虛弱、發育不全の原因は、潛伏せる病毒の障害によるものである。ネオス・エーは毒素の中和、殺菌、排除の作用を有する。去し、新陳代謝の機能を旺盛にして體質を強化し、發育を促進する。ネオス・エーは富なるヴイタミンA・Dを保有する。沃度が小兒の發育に立證する處である。

微量の服用にて足る　ネオス・エーは、沃度含有量實に昆布の千五百倍の大量及び豐作用絕無、上記の如き作用を十分に發揮し、一劑にして治癒强壯榮養の三大効果を有するものである。而も消化吸收最も良好、副故に用量も徒らに大量を要せず健康增進に一日一粒、疾病治療に一日三粒の微量にて足りる。

參考文獻進呈　希望者には新聞名明記、ハガキで御申込次第參考文獻を無代で進呈いたします。

精力減退　虛弱體質
動脈硬化　血壓亢進
結核疾患　糖尿病
潛伏及遺傳黴毒

藥價　小瓶　一圓八十五錢　幼兒用　ネオス・ビー
一〇〇粒　四圓三十錢　小瓶　一圓二十五錢
二〇〇粒　八圓　一〇〇粒　二圓八十錢
五〇〇粒　十八圓　二〇〇粒　五圓
一〇〇〇粒　三十四圓

全國藥店及各百貨店にあり

東京神田神保町　アルス藥品部
振替東京七一三
電話九段（二一一）七一九五

懸賞募集規定

標語の目的　ネオス・エーは適應範圍が廣く、奏効的確なる最新の强壯劑であることを强調せるもの

賞金　一等　金百圓　一名
二等　金五拾圓宛　二名
三等　金貳拾圓宛　五名
等外　佳作　千五百名

高級榮養賦與藥　マイネ（定價五十錢）一個宛

用紙　官製ハガキ一枚一句以內（必ず本廣告掲載の新聞名を明記すること）

宛名　アルス藥品部　標語募集係

締切　三月卅一日

發表　五月上旬

本廣告掲載の新聞に發表す。但し華外佳作は賞品の發送によつて發表にかへる。

日本郵船の明朗會社幹部を糾彈

本部よりの停船指令に基き香取、安洋、長崎が立往生

【東京二十八日發】日本郵船の中堅船員をもつて組織する郵船明朗會では一昨秋神戸における觀艦式に際し同社所屬船に限り觀艦を拒絶せざりし事實につき強て會社當局を糾彈しつつあつたが二十八日明朗會代表比和一氏の名をもつて要求書を携出し一方午前十時品川駅前宿舎ホテル内の同會事務所より二十八日横濱、大阪、神戸出船の各船に對し停船の指令を發した、即ち二十八日後二時横濱出船の香取丸はこれがため出帆延期を餘儀なくされたのを始めとし大阪商船の攝津丸、吉野丸、松井大佐丸、中島甲佐丸、林燒員丸の小型、小型の諸氏歸三十二名歸次第を奏聞した

密雲のため不時着

ドニ氏の遭難談

【サイゴン二十七日發本社特電】フランスの鳥人ドニ、リベール兩氏は二十六日午前佛領印度支那ハツキン・ボウム部落に到着の不時着陸せるが、その時の模様を次の如く語つた

若し突然前方を塞つたかと思ふ程の濃霧に出會つたが、その時は既に高度千米を飛行中であつたので、霧の中を突進して行けば、必ず晴れた處に出るものと信じ、そのまゝ霧の中を突進したが、霧は愈々濃くなるばかりで、遂に方向を見失ひ、地上の模様も全く見えなくなつたので、已むなく霧の中を降下したが、地上に激突する危險があるので、エンジンを止めて滑空しつゝ降下したが、地上數百米の處まで降りても地上は霧に包まれて何も見えず、遂に地上に激突して機體は大破したが、幸ひ二人とも負傷だけで助かつた

緣側から墜ち死ぬ

台北市佐久間町二の七佐藤源八（六二）は二十八日午前十時過自宅裏側縁側より隣家ショックを受けて死亡した

大阪在港諸船の乘組幹部等下船す

爭議は愈よ深刻化

【大阪二十八日發】船の爭議は二十八日夜に入り愈々深刻化しているが同午後出船の豫定であつた阪神、マヲツカ丸、リスボン丸等の一部船員は何れも下船して本社の指令で船長は出船を拒否する一方船員側に對しても依然命令が發せられた要求書の内容は一、不敬問題の責を明かに依つて來る

一、稱根たる勤利主義の總を期し社内の綱紀肅正を斷行せられたし

二、社長、副社長の名をもつて不敬問題の經緯を國民に對し明瞭に發表されたし

三、日本主義を基調とする指導精神を確立するため海務部の全面的革新を斷行すべし

外二ヶ條に亘るものでその實行は大いに注目されてゐる

豫算總會と大臣のお辭儀

矢面に立つた三相中首相が筆頭で百七十一回

【東京二十八日發本社特電】衆議院の豫算總會は二十七日で一先づ質疑を終り廿八日から分科會に入つたが去る十七日午前十時第一回を始めてから十一日間、廿一日から廿六日迄は連日午前十時から午後十時過ぎ迄十二時間づゝ通しといふ滿行軍ぶりで廿七日午後零時二十分散會まで正味百七時間餘の開會で二十八億二千五百万圓の來年度豫算案は第一讀會を突破し當面の關門たる結城藏相はじめ林首相以下各閣僚もホッと一息ついた感である、此の百七時間の質疑應答に何といつても林首相と初陣の結城藏相、杉山陸相が矢面に起ち各派の鞭撻をすくぐつた六十三名の質疑者はあの手この手で詰め寄り必死の攻防戦を展開した

結城藏相は第一回の質疑に立ち、國際經濟、財政、金融、貿易、軍備、外交、教育、文化、社會政策、農業、勞働、交通、通信、植民地、北支、南洋、滿洲國、國防、思想、國體、政黨、選擧粛正、議會運營、行政機構、地方自治、國民精神總動員、國民生活安定、國民負擔、國民組織、國民教育、國民體位向上、國民保健、國民生活